

令和3年6月23日

農林水産大臣 野上浩太郎 殿

国土交通大臣 赤羽 一嘉 殿

建材の安定供給に関する要請

立憲民主党

農林水産部会 部会長 田名部匡代

国土交通部会 部会長 小宮山泰子

米国の大型景気対策による住宅建設の急増、またコンテナや貨物船の不足や運賃値上げも重なり、今、世界的に木材需要がひっ迫している。それにより我が国においても、輸入材、国産材ともに調達が困難となり、価格も高騰するなど厳しい状況となっている。

このいわゆる「ウッドショック」が、ハウスメーカー、中小工務店、消費者に大きな影響を及ぼし始めていることから、立憲民主党として、農林水産省と国土交通省に早急な対策を求めるべく、下記要望する。

要望事項

1、「ウッドショック」に関する海外情報の収集に努め、関係者・事業者等に迅速な情報提供を行うこと。

2、資材高騰や大手メーカー等への資材流通の偏り、調達・工期の遅れなど、国内市場への影響を回避すべく、国産材の増産、流通体制への支援、価格安定化策を講じること。

3、コロナ禍に加えての「ウッドショック」であることから、中小工務店を中心に資金繰りが悪化しつつある。住宅建築関連事業者の経営に支障が出ないよう、資金繰りに関する相談体制と支援を強化すること。

4、新たな「森林・林業基本計画」に掲げている目標の達成に向け、木材自給率の向上を進めるとともに、森林・林業を担う人材の育成、山林・林道・加工流通施設の整備、など川上から川下までの取り組みを積極的に進めること。また次世代のための、伐採後の再造林や間伐のために必要な予算を確保すること。優良種苗の安定供給に向けた支援を充実・強化すること。